

3. ご家族の心構えや準備

元気なうちに

1. 認知症予防に取り組み、認知症に関する正しい知識や理解を深めておきましょう
2. 今後の生活設計（介護、金銭管理等）を本人と共に考えてみましょう

認知症になったら



1. 医療や介護について勉強しましょう

認知症を引き起こす病気により今後の経過や介護方法が異なります。

叱る・責めるといった間違った対応は、本人の症状を悪化させる原因になります。

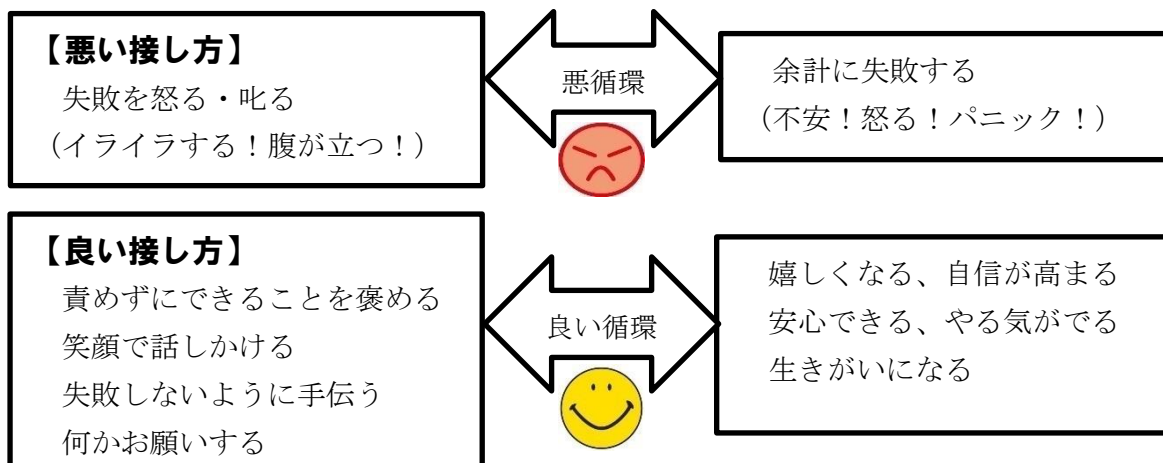
できることをほめる等の周囲の適切な対応で、穏やかな経過を辿ることも可能です。

2. 失敗しないように手助けしましょう

今までできたことが少しずつできなくなり、失敗が増えます。

失敗体験は本人の自信を喪失させ、症状を悪化させることもあるので、失敗を最小限にするようさりげなくフォローしましょう。

★具体的な接し方のポイント★



3. 介護保険等のサービスを利用しましょう

戸惑うような出来事が増え、介護が難しくなります。

介護者が休息する時間も必要です。介護保険制度を上手く利用して過度の負担にならないようにしましょう。

4. 介護について話せる場を持ちましょう

同じ立場の人の集まり（介護者の交流会等）で、話を聞いたり、自分の気持ちを話せる場を持つことも重要です。